

研究課題名 「急性期病院における末期腎不全患者の最期の過ごし方および終末期医療の実態調査」に関する情報公開

1. 研究期間

実施承認日～2022年06月30日

2. 研究の対象

2018年1月1日から2020年3月31日までに当院に48時間以上入院し亡くなられた成人の方のうち以下の適格除外基準を満たすもの

<適格基準：以下の2条件のいずれかを満たす>

- ・主傷病名、医療資源を最も投入した傷病名、医療資源を2番目に投入した傷病名のいずれかが「末期腎不全」または「慢性腎臓病」
- ・死亡前3か月以内に腎機能を示す検査値 eGFR60ml/分/1.73 m²以下で亡くなられた方

<除外基準：以下の3条件のいずれかを満たす>

- ・死亡時の年齢が20歳未満
- ・緊急入院で48時間以内に死亡した場合
- ・オプトアウトにより遺族から研究不参加の連絡があったもの

3. 研究目的・方法

この研究の目的は、末期腎不全患者さんの終末期医療の実態を調査し、患者さんがその人の人生をその人らしく過ごすことができたかを明らかにすることです。

研究方法は、対象患者さんの治療経過や終末期の過ごし方、最期を迎えた場所、使用した医療資源やケアの内容を分析し、患者さんにとってのその人らしさの最期の迎え方に何が必要か、対応方法の改善策は何かについて考察します。過去の診療に関する情報をカルテやレセプトから調査するため、対象者に新たな負担はありません。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：対象患者の病名、年齢、終末期を過ごした場所、使用した医療資源・ケアの方法、治療経過などカルテ記録

なお、氏名や住所などの個人情報をこの研究では扱いません。また、結果は「こういう医療を受けたかたは〇〇%」のように集計して公表するので、個人の治療経過が明らかになることはありません。匿名の調査データは大学規定の10年間保管した後、適切に廃棄します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんの代理人（ご遺族）の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究担当者：慢性疾患看護専門看護師 高井奈美

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学医学部附属病院 外来 血液浄化部

電話番号：052-744-2993（血液浄化部直通）

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 看護部教育師長 山本陽子